

英語コミュニケーション学科 授業科目一覧 (2024年度入学生用)

<基本教育科目：教養演習科目・表現伝達科目>

区分	授業科目		履修年次				単位数		卒業要件
			1	2	3	4	必修	選択	
基本教育科目	教養演習科目	教養基礎演習A	◎				1		基本教育科目は、以下の要件を満たしたうえで合計46単位以上を修得しなければならない。 なお、専門教育科目の各科目区分の要件をみたしたうえで78単位を超えて修得した単位については、8単位を上限として基本教育科目とみなすことができる。 ①教養演習科目は必修科目2単位を修得しなければならない。 ②表現伝達科目は、必修科目11単位を含め、合計16単位以上を修得しなければならない。
		教養基礎演習B	◎				1		
	英語表現科目	College English I -1A	◎				1		
		College English I -1B	◎				1		
		College English I -2A	◎				1		
		College English I -2B	◎				1		
		College English II -1A		◎			1		
		College English II -1B		◎			1		
		College English II -2A		◎			1		
		College English II -2B		◎			1		
		College English II -3A 注1)		◎				1	
		College English II -3B 注1)		◎				1	
		College English II -4A 注1)		◎				1	
		College English II -4B 注1)		◎				1	
		ALPS (英語特別選抜クラス) I -1A 注2)		◎				1	
		ALPS (英語特別選抜クラス) I -1B 注2)		◎				1	
		ALPS (英語特別選抜クラス) I -2A 注2)		◎				1	
		ALPS (英語特別選抜クラス) I -2B 注2)		◎				1	
		ALPS (英語特別選抜クラス) II -1A 注2)				◎		1	
		ALPS (英語特別選抜クラス) II -1B 注2)				◎		1	
	ALPS (英語特別選抜クラス) II -2A 注2)				◎		1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) II -2B 注2)				◎		1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) III -1A 注2)					◎	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) III -1B 注2)					◎	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) III -2A 注2)					◎	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) III -2B 注2)					◎	1		
	初習外国語科目	フランス語A		◎				1	
		フランス語B		◎				1	
		中国語A		◎				1	
		中国語B		◎				1	
		ハングルA		◎				1	
		ハングルB		◎				1	
		スペイン語A		◎				1	
		スペイン語B		◎				1	
		日本語A 注3)		◎				1	
		日本語B 注3)		◎				1	
フランス語会話				◎			1		
中国語会話				◎			1		
ハングル会話			◎			1			
スペイン語会話			◎			1			
日本語表現科目	日本語表現法			◎		1			
	日本語表現技法				◎		1		
情報処理科目	情報処理基礎A	◎				1			
	情報処理基礎B	◎				1			
	情報処理応用A		◎				1		
	情報処理応用B		◎				1		
	データ・プレゼンテーション技法		◎				1		
	メディア・コンテンツ制作技法		◎				1		
	データ・サイエンス技法		◎				1		
統計分析技法				◎		1			

注1) 「College English II -3A」「College English II -3B」「College English II -4A」「College English II -4B」は、教職課程の履修登録を行っている学生のみ履修することができる。

注2) 「ALPS」の履修対象者は、選抜された学生に限る。

注3) 「日本語A」「日本語B」の履修対象者は、留学生・帰国学生に限る。

<基本教育科目：教養基礎科目・キャリア教育科目>

区分		授業科目	履修年次				単位数		卒業要件		
			1	2	3	4	必修	選択			
基本教育科目	教養基礎科目	人間理解	哲学	○					2	③教養基礎科目は、区分に関らず24単位以上を修得しなければならない。 ④キャリア教育科目は、必修科目2科目4単位を含め、合計4単位以上を修得しなければならない。なお、選択科目より修得した単位は、教養基礎科目の単位とみなすことができる。	
			心理学	○					2		
			宗教学	○					2		
			保健学	○					2		
			スポーツ1	○					1		
			スポーツ2	○					1		
		スポーツ3 注4)	○	○				2			
		文化・芸術理解	文学	○							2
			音楽学	○							2
			舞台芸術	○							2
	映像文化		○						2		
	世界理解	世界の美術		○					2		
		博物館学				○			2		
		英語文学1				○			2		
		英語文学2				○			2		
		社会理解	法学	○							2
			政治と経済	○							2
			社会学	○							2
			社会思想	○							2
			近現代日本史	○							2
情報学			○						2		
日本国憲法		○					2				
現代の探求	文化人類学	○						2			
	近現代世界史	○						2			
	世界の文化と地域社会	○						2			
	海外文化演習Ⅰ 注5)	○						2			
	海外文化演習Ⅱ 注5)	○						2			
	国際体験演習Ⅰ 注5)	○						2			
	国際体験演習Ⅱ 注5)	○						2			
	国際体験演習 COIL 注5)	○						2			
	地理学		○					2			
	国際関係学		○					2			
キャリア教育科目	安全保障論				○			2			
	日本社会の抱える諸問題	○						2			
	国際社会の抱える諸問題	○						2			
	現代社会とデータサイエンス	○						2			
	生活と環境		○					2			
	科学技術と人間		○					2			
	先端科学の世界		○					2			
	現代社会とジェンダー				○			2			
	生命と倫理				○			2			
	スタートアップ・インターンシップ 注6)	○						1			
セルフディベロップメント認定Ⅰ 注7)	○						1				
セルフディベロップメント認定Ⅱ 注7)	○						2				
キャリアデザイン入門		◎				2					
インターンシップ演習Ⅰ 注6)		○					1				
キャリアデザイン				◎		2					
インターンシップ演習Ⅱ 注6)				○			1				
業界研究				○			2				
就職実践演習				○			2				

注4) 「スポーツ3」は、半期の授業と集中授業からなる。

注5) 夏季・春季の集中科目。本学指定のプログラムに限る。

注6) 「スタートアップ・インターンシップ」「インターンシップ演習Ⅰ」「インターンシップ演習Ⅱ」は、集中科目。本学が認めた派遣先に限る。

注7) 「セルフディベロップメント認定Ⅰ」「セルフディベロップメント認定Ⅱ」は、単位認定科目。

<専門教育科目：専門展開科目・専門ゼミ科目>

区分		授業科目	履修年次				単位数		卒業要件
			1	2	3	4	必修	選択	
専門教育科目	専門展開科目	総合英語演習 3A			○			2	
		総合英語演習 3B			○			2	
		Listening for Conversation 2			○			2	
		Conversation Skills 2			○			2	
		Writing 2			○			2	
		Business Presentation 2			○			2	
		Active Reading			○			2	
		翻訳スキル			○			2	
		Talk about Japanese Culture			○			2	
		複言語学習 (ハンゲル)			○			2	
		観光英語 1			○			2	
		観光英語 2			○			2	
		航空ビジネスの英語			○			2	
		Next-Level English 1			○			2	
		総合英語演習 4				○		2	
		Next-Level English 2				○		2	
		Next-Level English 3				○		2	
専門ゼミ科目	専門応用演習			◎		4			
	卒業研究演習				◎	4			
	卒業論文・卒業制作				◎	4			

注8) 「グローバルPBL1」「グローバルPBL2」は、夏季・春季の集中科目。

※履修年次の◎は、卒業に必要な必修科目であることを示す。

※卒業に必要な単位数は124単位以上であり、GPA (Grade Point Average) が2.0以上なければならない。

<学則第32条関係科目>

区分		授業科目	履修年次				単位数		備考
			1	2	3	4	必修	選択	
教育職員の免許法及び同法 施行規則に定める科目	教育方法論 (情報通信技術の活用を含む)		○				2	当該科目は、卒業要件単位に含まれない。	
	総合的な学習の時間の指導法		○				2		
	道徳教育指導法			○			2		
	学校体験活動 注9)			○			1		
	特別活動指導法			○			2		
	生徒指導・進路指導			○			2		
	教育相談			○			2		
	介護等体験演習 注9)			○			2		
	事前・事後指導 注9)				○		1		
	中学校教育実習 注9)				○		4		
	高等学校教育実習 注9)				○		2		
教職実践演習 (中・高) 注9)				○		2			

注9) 「学校体験活動」「介護等体験演習」「事前・事後指導」「中学校教育実習」「高等学校教育実習」「教職実践演習 (中・高)」は、教職課程の履修登録を行っている学生のみ履修することができる。